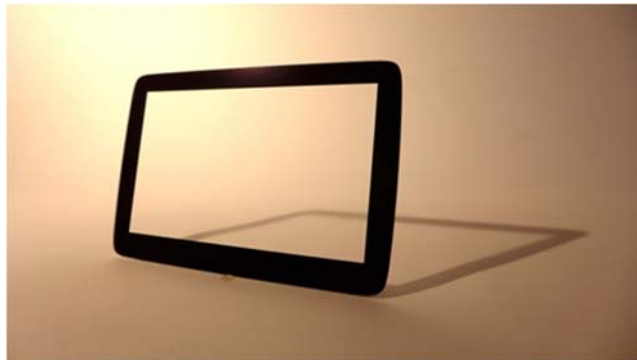


2016年3月28日

AGC 旭硝子、車載ディスプレイ用カバーガラスの供給体制を拡充 —業界のパイオニアとして、旺盛な需要に対応—

AGC旭硝子（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は、車載ディスプレイ用カバーガラスの旺盛な需要に対応するため、子会社であるAGCディスプレイグラス米沢（山形県米沢市、社長：三谷孝、以下、ADY社）において、供給体制を拡充します。

AGCグループでは、化学強化用特殊ガラスDragontrail®に、化学強化処理、光学薄膜コーティング、装飾印刷等の加工を施した車載ディスプレイ用カバーガラスを販売しており、2013年からADY社の専用ラインで同製品を生産しています。今後も更なる需要拡大が見込まれることから、これに対応する生産能力の増強を進めており、本年4月からその稼働を開始します。



AGCグループは、化学強化ガラスを用いた、車載用に適したディスプレイ用カバーガラスの提案を進めてまいりました。クリアで硬い光沢感のあるガラスは、建築やインテリアに先進性や高級感などデザイン性を高める素材として広く用いられています。更に近年スマートフォンやタブレット型端末が急速に普及した事により、ガラスはいっそう私たちの生活に身近な存在となっています。AGCグループの車載ディスプレイ用カバーガラスは、コーティングや装飾印刷によって、車載用ナビゲーションシステムや運転情報表示パネルの視認性や操作性を向上させており、既に30車種以上に採用が決定しています。AGCグループは、車載ディスプレイ用カバーガラスのリーディングカンパニーとして、供給体制を拡充し、更なる需要拡大に対応していきます。また、よりデザイン性の高い、三次元曲面形状の車載ディスプレイ用カバーガラスについても、量産に向けた準備を進めています。

AGCグループは、経営方針 *AGC plus* の下、世の中に「安心・安全・快適」を、お客様に「新たな価値・機能」を、プラスする製品づくりに取り組んでいます。今後も車載ディスプレイ用カバーガラスのパイオニアとして、お客様に満足頂ける、新たな価値をプラスした製品をご提供できるよう技術革新を進めてまいります。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子 経営企画部 広報・IR 室長 小林 純一

（担当：鳥山 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）